

高梁中央図書館

☎(22)2912

9:00～17:00
開館

5月の休館日
2日(月)～5日(木)・9日(月)・12日(木)
16日(月)・23日(月)・30日(月)

今月のおすすめ



バラカ

桐野夏生 著
集英社

一般書

震災のため原発4基がすべて爆発！警戒区域で発見された一人の少女「バラカ」。ありえないかもしれない日本で、世界で最も男と女、その愛と憎悪。ノンストップ・ダーク・ロマン。



とんでもない

鈴木のりたけ 作・絵
アリス館

児童書

どこにでもいるふつうの子のぼくは、さいのよろいのような立派な皮がうらやましい。でも実は、その皮は重くて大変で、さいは、身軽にはね回れるうさぎがうらやましくて…。どうぶつたちの悩みをユーモラスに描く。

ちいさいこのへや(5月)

図書館2階
14:30～

小学校低学年までが対象です。
親子での参加も歓迎です。(参加無料)

7日(土)	かみしばい「したきりすずめ」
14日(土)	おりがみあそび「とりのクリップたて」 おはなし会 (ボランティアグループ「おはなしたまてばこ」)
21日(土)	こどもまつり (ボランティアグループ「ふきのとう」)
28日(土)	ちびっこシアター「若草ものがたり」

移動図書館(5月)

10日(火)	中井地域市民センター前 13:35～13:50 有漢農業構造改善センター前 14:30～15:00 有漢生涯学習センター前 15:10～15:30
13日(金)	玉川地域市民センター前 13:00～13:30 落合地域市民センター前 13:50～14:20 中国電力社宅前 14:30～15:00 松原地域市民センター前 15:40～16:10
17日(火)	津川地域市民センター前 13:30～13:50 高倉地域市民センター前 14:10～14:30 川面地域市民センター前 14:45～15:15
19日(木)	福地小学校前 10:15～10:45
20日(金)	巨瀬地域市民センター前 10:30～11:00 宇治地域市民センター前 14:30～15:00
26日(木)	備中地域局前 12:30～13:00 西山コミュニティハウス前 13:50～14:10 川上子ども園前 15:00～15:30

※移動図書館のルートと時間が変更になっています。ご注意ください。

えほんのよみきかせ(5月)

10:00～

小学校低学年までが対象です。(参加無料)

14日(土)	小型絵本「なんて すてきな日」 大型絵本「ちびゴリラのちびちび」 紙芝居「ゲンさんのてんのぼり」 「牛乳パックで作るロケット」も行います (ボランティアグループ「うぐいす」)
--------	---

移動図書館「うぐいす号」(5月)

10日(火)	老人ホーム成羽川荘 8:45～9:00 中コミュニティセンター 9:20～9:30
24日(火)	ささゆり苑 9:40～9:50 吹屋連絡所 10:10～10:30 成美保育園 11:00～11:10 鶴鳴保育園 11:15～11:25 日名神楽公園 11:35～11:50

成羽病院通信

☎成羽病院 ☎(42)3111

地域医療構想について

院長 紙谷 晋吾

「地域包括ケアシステム」という言葉を耳にする機会があると思います。住み慣れた地域で住みつづけるための医療、介護、福祉の協働によるシステムづくりです。そして医療機関ではその言葉と共にもう一つ「地域医療構想」というキーワードで各病院の将来の姿を考えながら活動しています。そこで今回は「地域医療構想」についてご紹介します。

国全体としての少子化の傾向と高齢化率の上昇が進む中で社会保険費の高騰が財政を圧迫してきています。そこでより効率的な医療提供体制を構築することが求められていることから、地域での医療体制を見直すための施策が進められています。それが「地域医療構想 地域医療ビジョン」です。

開かれています。その内容を踏まえて病院同士が競い合う時代ではなく、地域として各病院が協力して、機能分化し連携することにより地域に必要な医療を全体として整備していくための話し合いが始まっています。つまり病院完結型から地域完結型へと変化していくことが求められているのです。

例えば救急医療、小児医療、生活習慣病(糖尿病、認知症、高血圧、脂質異常症など)、がん対策などいろいろな局面で、地域での課題とそれを見据えての体制を過不足なく提供できるように協議をする会議も始まろうとしています。そして安心して暮らせる高梁市を築き上げようという意識で協力していくことが求められており、医療機関にも大きな変革が起きようとしていますので注目していく必要があります。

学園だより

入学宣誓式を挙行了しました

4月3日(日)、吉備国際大学および順正高等看護福祉専門学校の合同入学宣誓式を行い、新入生567人が期待を胸に本学での新生活をスタートいたしました。

桜が満開に咲き誇る中、これから始まる新生活に不安と期待の入り交ざる新入生を前に、真山滋志・吉備国際大学学長と村上重子・順正高等看護福祉専門学校長から、新入生の入学が許可されました。

真山学長は、「皆さんの未来をたしかにする自己変革に気力いっぱい挑戦され、価値ある学生生活を送られることを祈念いたします」と式辞を述べ、村上校長は「皆さんには、共通の夢である看護師、介護福祉士の資格を得ること、社会の一員としての役割を果たすことのできる自律した人になるという目的があります。私たち教職員は全能力を傾けて、皆さんの夢実現をお手伝いしたい」と激励しました。また、加計美也子・順正学園理事長は「本学における学生生活を、あるいは、二度とない青春の季節を、悔いのないよう、健康に留意して過ごされ、素晴らしいキャンパスライフになりますことを祈念します」とお祝いの言葉を贈りました。そして、新入生代表が「入学の上は、学則を守り勉学に励み、人格の向上に努めます」と宣誓しました。

本年度も、こうして無事に新入生を迎えることができ、教職員一同、市民の皆様へ心より感謝申し上げます。学生たちも高梁での新生活に、当初は不慣れな点も多いかと思いますが、どうか温かく見守ってくださいますようお願い申し上げます。

☎順正学園入試広報室 ☎(22)7178



「まちなかゼミナール」開催について

平成28年5月より、地域に開かれた大学として、大学と地域の人々との一層の交流と連携推進を図るため、ポルカ市民交流センターにて吉備国際大学「まちなかゼミナール」を開講することになりました。

前期13回、後期11回開催予定です。詳細については次号でお知らせします。

吉備国際大学地域連携センター
☎(22)9050